

MINIATURE LIFE 展

ミニチュアライフ展

田中達也 見立ての世界



世界は小さく
広がっている。

クモワッサン ©Tatsuya Tanaka

NHKの連続テレビ小説「ひよっこ」のタイトルバックなどで知られるミニチュア写真家・田中達也の作品展

2019年

10月18日(金) → 11月4日(月・振)

10:00~18:00 (最終入場 17:30)

金沢21世紀美術館 市民ギャラリーA

主催 ケイ・シー・エス
共催 北國新聞社
企画制作 NHKサービスセンター、(株)CoCo
企画協力 (株)MINIATURE LIFE
後援 北陸放送、テレビ金沢、北陸朝日放送、エフエム石川、
ラジオかなざわ・こまつ・ななお、金沢ケーブル

会場内
写真撮影OK



入場料 (税込み)

※未就学児無料

	一般	中・高校生	小学生
前売	900円	700円	400円
当日	1,000円	800円	500円

プレイガイド

ケイ・シー・エス ☎076(224)4141
北國新聞読者サービスセンター ☎076(260)8000
石川県立音楽堂チケットボックス ☎076(232)8632
香林坊大和プレイガイド ☎076(220)1332
チケットぴあ(セブン・イレブン ほか/Pコード 769-925)
ローソンチケット(ローソン/Lコード 55318)

MINIATURE LIFE 展

ミニチュアライフ展

田中達也 見立ての世界

ようこそ！ミニチュア・アートの楽しい世界へ！

ブロッコリーが巨大な森に、五線譜がスポーツのフィールドに、青空に浮かぶ雲がクロワッサンに。ミニチュア写真家の田中達也さんは、日常的な物を題材にしてミニチュア人形と組み合わせた「ミニチュアカレンダー」を、2011年から1日も休むことなくインターネット上で公開しています。

現在インスタグラムのフォロワーは、約200万以上！高いクオリティと独自の世界には、文字通り、世界中から多くの反響が寄せられています。

2017年のNHKの朝ドラ「ひよっこ」のタイトル映像にも起用され、今最も注目されるミニチュアアーティストの楽しい世界を一堂に展覽します。

会場では、写真撮影OK！日常から生まれる見立ての世界を体感しましょう。

©Tatsuya Tanaka



新パン線



辛さもレースもヒートアップ！



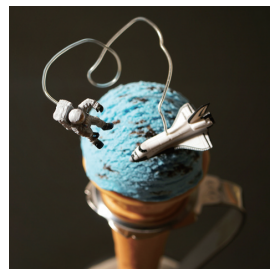
ビール冷え切ってます



ブロッコリー1本分のサバンナ



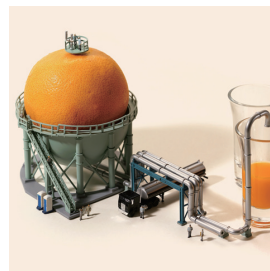
漁業菌糸区域



地球は甘かった



穴あけパンチの雪。略して“アナ雪”



果汁が多いと荷重が心配



問題の解き方は人それぞれ



プロフィール

田中達也 (たなか たつや)

ミニチュア写真家・見立て作家。1981年熊本県生まれ。2011年から日用品とジオラマ用人形をモチーフにして、日常にある物を別の物に見立てたアート「MINIATURE CALENDAR」をインターネット上で発表。

海外を含め人気を呼び、雑誌やテレビなどのメディアでも広く話題に。2017年NHKの連続テレビ小説「ひよっこ」のタイトルバックを担当。

会場では
楽しいグッズも
販売しています

マウスパッド
800円(税抜)

クリアファイル 300円(税抜)



付箋 480円(税抜)

田中達也氏 ギャラリートーク&サイン会

10/18(金) 11:00～、15:00～

10/19(土) 10:30～、14:00～

※ギャラリートーク(各回約30分)の参加には展覽会の入場券が必要です。

※ギャラリートーク後のサイン会には整理券が必要です。整理券は1点2,000円(税別)以上の書籍、カレンダーをお買い上げの方(各回先着50名様)にお渡しします。

※イベントは予告なく中止、変更になる場合があります。

アクセスマップ



JR金沢駅から(バス利用)

■路線バス

バスターミナル 兼六園口(東口)3番、6番乗り場よりバスにて約10分[広坂・21世紀美術館]にて下車すぐ。兼六園口8～10番乗り場よりバスにて約10分[香林坊(アトリオ前)]下車、徒歩約5分。

■まちバス(土・日・祝日のみ運行)

JR金沢駅バスターミナル東口5番乗り場から約20分[金沢21世紀美術館・兼六園(真弓坂口)]にて下車すぐ。

■城下まち金沢周遊バス

JR金沢駅バスターミナル東口7番乗り場から約20分。[広坂・21世紀美術館(石浦神社前)]にて下車すぐ。

■兼六園シャトル

JR金沢駅バスターミナル東口6番乗り場から約10分[広坂・21世紀美術館]にて下車すぐ。

金沢21世紀美術館 〒920-8509 石川県金沢市広坂1-2-1